



**IIXIL**

# 防火戸 ガゼリアN アルミ樹脂複合 障子

**組立て説明書**

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	引手 / 把手・戸先錠は障子組立て前に取付けましたか？	<input type="checkbox"/>

- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れることがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 引手/把手・戸先錠は障子組立て前に取付けてください。組立て後に取付けると引手/把手・戸先錠と框にすき間ができることがあります。

## ■組立て上のお願

- ガラス寸法はダンボールまたはカタログをご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子組立てねじ(㊦)、芯材組立てねじ(㊧、㊨)は必ず正しい箇所を使用してください。(下図)
- 枠の組立ておよび取付けは、「枠組立て説明書」「取付け説明書」をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

## ■部品一覧表

㊦	㊧	㊨	㊩	㊪
障子組立て用	芯材組立て用	芯材組立て用	気密ピース取付け用	
縦框上部	召合せ框上部	縦框下部	召合せ框上部	召合せ框下部

## ■組立て順序

### ■障子の組立て

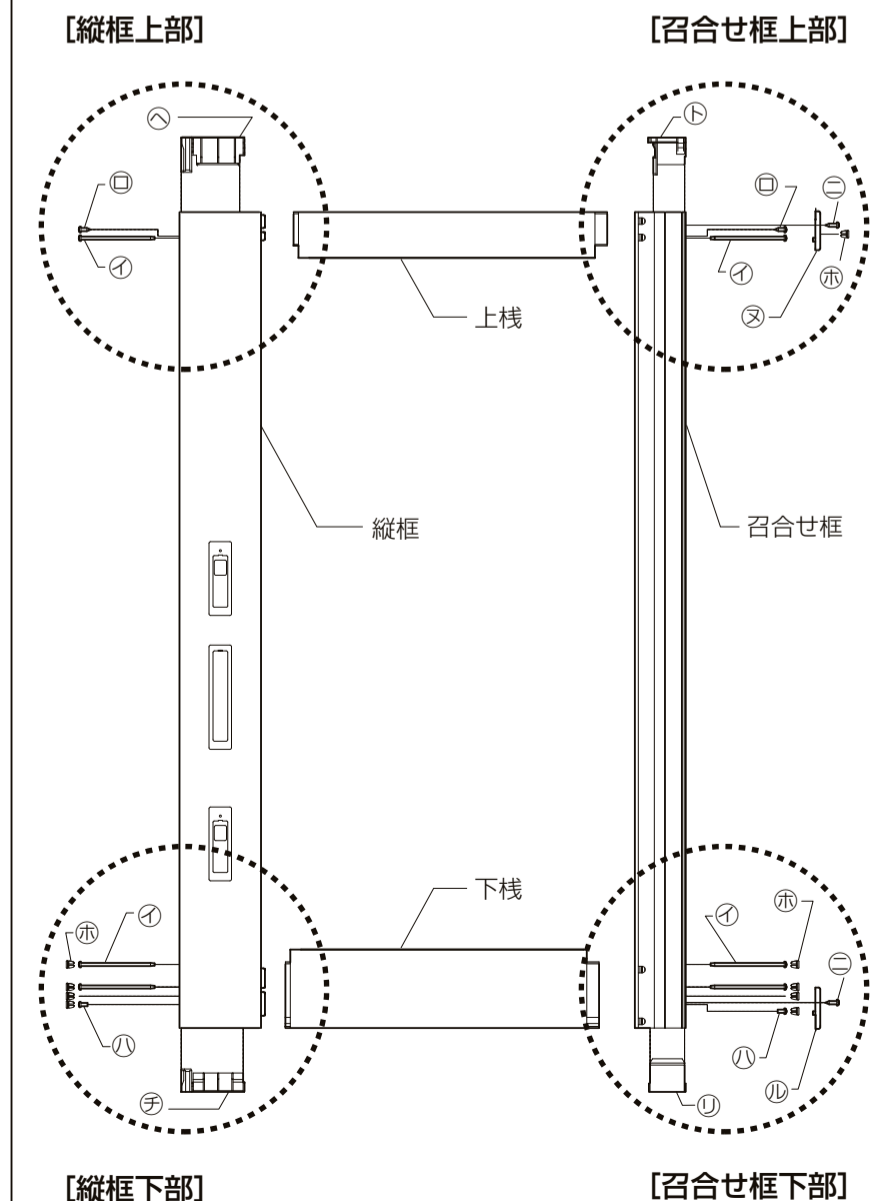
- ①ガラスに対し、各部材を仮配置します。
  - ・内外、上下、左右が正しいか必ず確認してください。
  - ・アルミ障子の場合、上下棧は気密材が室外側になるように配置してください。(A図)
- ②左右の框と上下棧を差込み、ねじで固定します。(D図)
  - ・框の上下棧の切り欠き部にガラスが12mm出るようにしてください。(B図)
  - ・アルミ樹脂複合障子の場合、各部を参照のうえで組立ててください。(C図)
  - ・上下棧を組立てる際は、ねじれが生じないようにしてください。
  - ・戸車調整穴は、框下部の上から3つ目の穴になります。

### ポイント

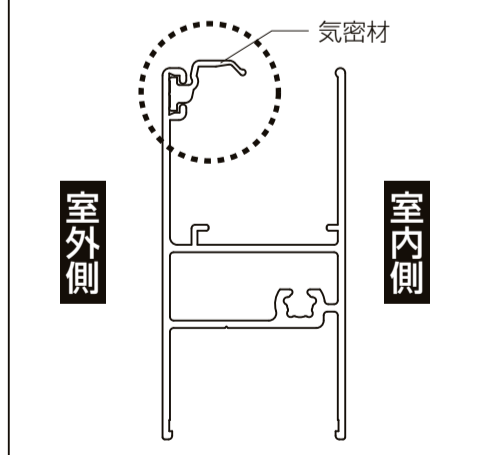
●アルミ樹脂複合障子の場合、上下棧樹脂部の端面を框樹脂部の切り欠きに差込むようにして組立ててください。

- ③プッシュボタン、振れ止めを取付け後、召合せ框の上下部に気密ピースをねじで固定します。
  - ・取付け位置と種類は、各部を参照してください。(D図)
  - ・召合せ框上部の気密ピースには最後にプッシュボタンを取付けてください。

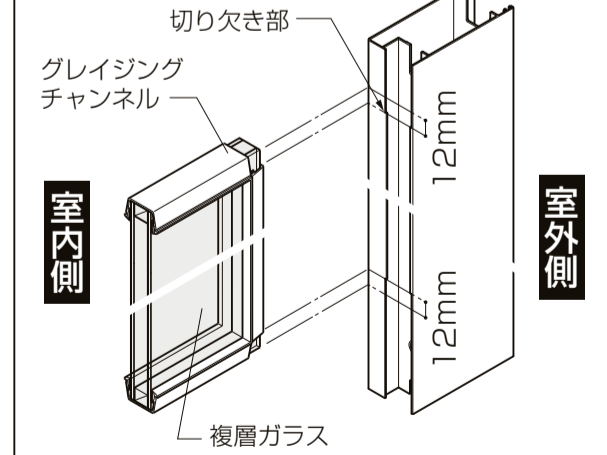
### ■組立てねじ・プッシュボタン・振れ止め・気密ピースの取付け図 (内観図)



### ■A図(下図は上棧の場合です。)

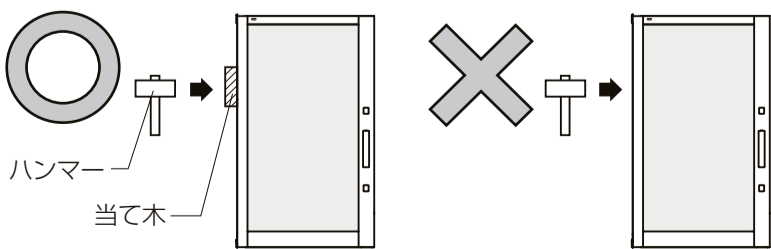


### ■B図



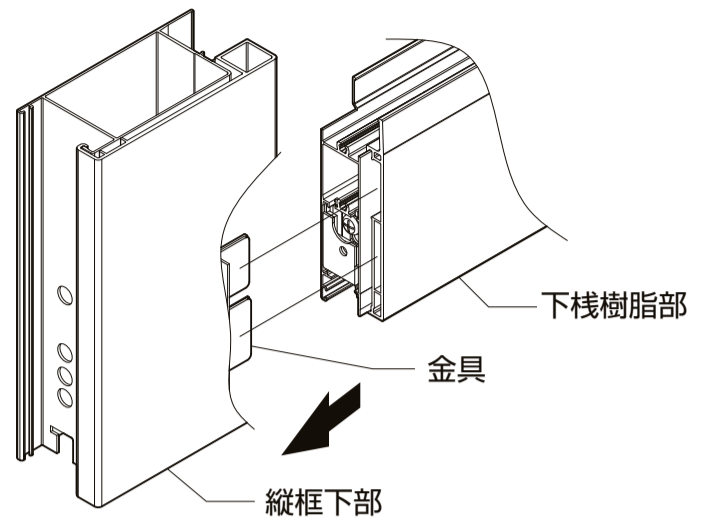
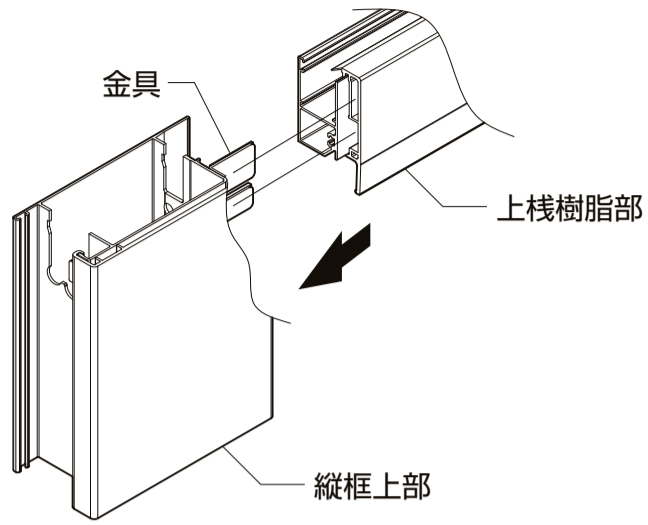
### お願い

※部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形または、樹脂が割れることがあります。



■C図

※アルミ樹脂複合障子の場合

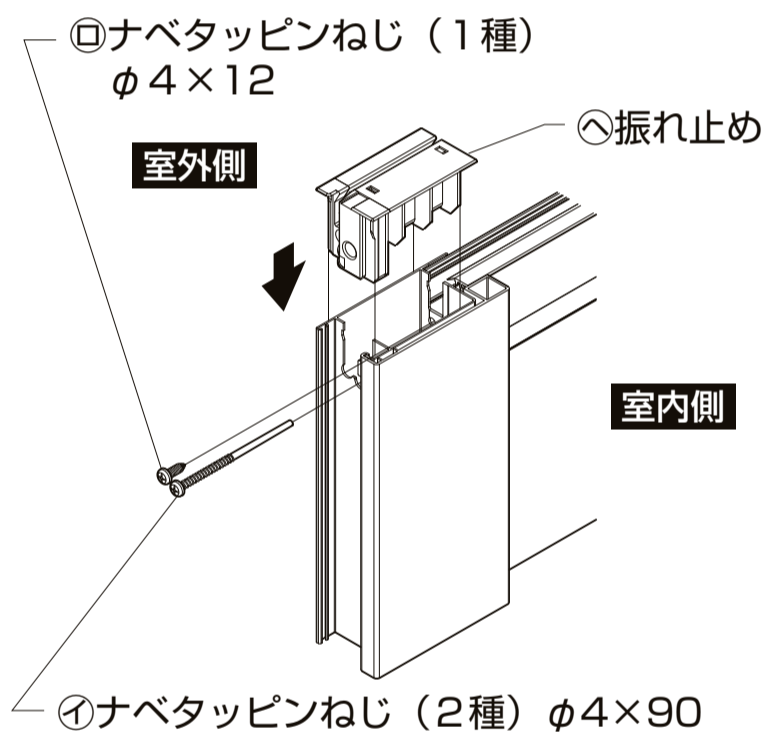


🔑ポイント

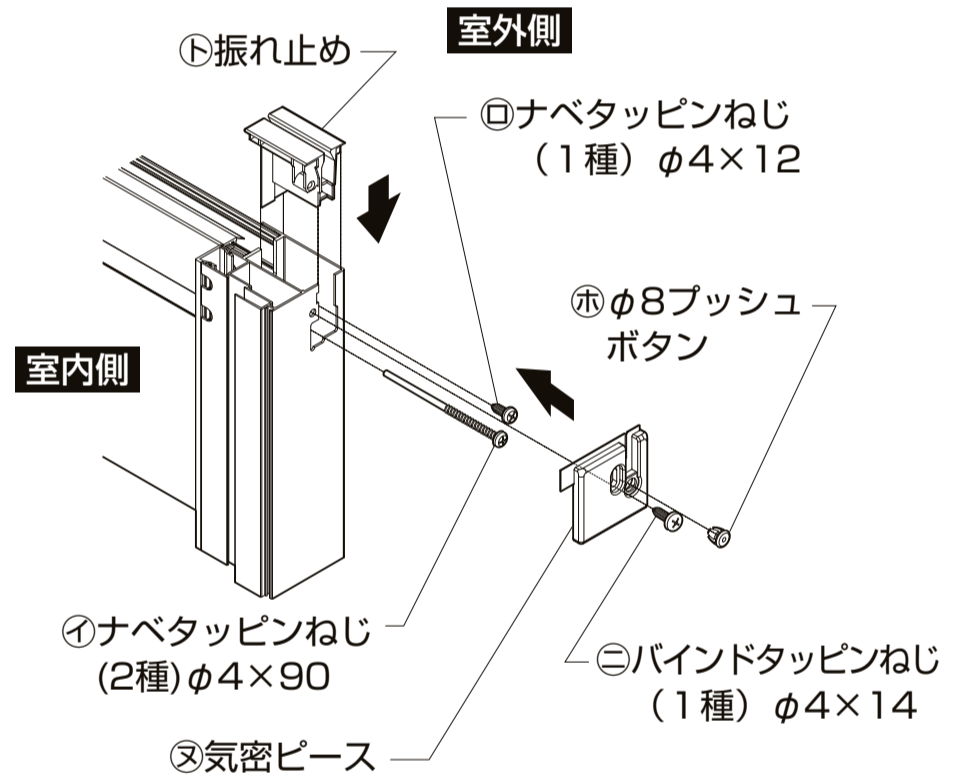
・上下棧樹脂部に縦框の金具を差込むようにして組立ててください。

■D図

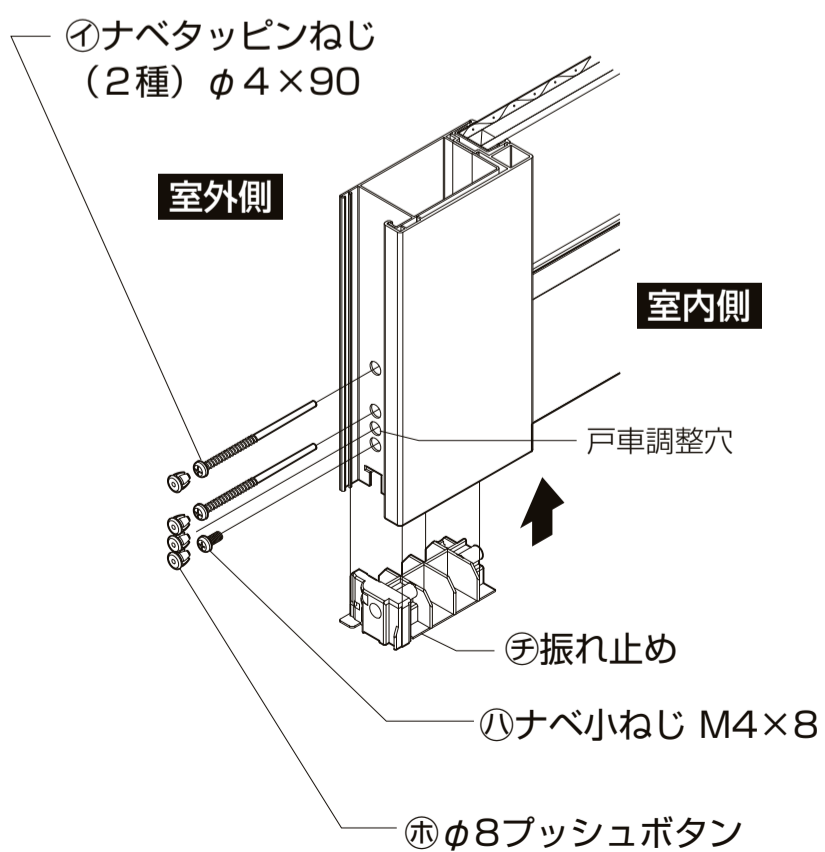
[縦框上部]



[召合せ框上部]



[縦框下部]



[召合せ框下部]

